

第1回日本医師事務作業補助研究会例会のお知らせ

日本の医療を取り巻く環境はさまざまな問題を抱えておりますが、その中でも医師不足による医師の過重労働は、医療の質の低下に直結する解決すべき喫緊の課題であります。

2008年、診療報酬改定に伴い「医師事務作業補助者」という職名が誕生いたしました。医療職が専門性を要する業務に専念し、より効率的な業務運営を行うことが目的であり、特に負担が大きかった医師の事務的業務を補助することに力点をしております。しかし、医師事務作業補助者の業務として診療報酬に記載されているものはごく僅かであり、どのような仕事をどこまで行うことができるかの解釈が分かれ、未だ業務内容が確立されていないのが現状であります。

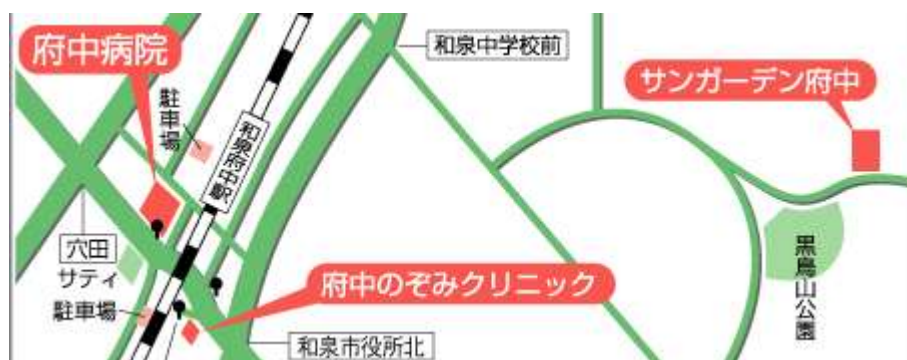
このような中で私達は、医師事務作業補助者として実務にあたっている当事者間で情報を共有し議論していくことで、医療界に新しい職種を定着させていくことはできないものかと考えました。これまで皆様がアイデアを出し合い試行錯誤して作り上げてきたものは、大勢で共有し、さらに発展させることでキャリアパスの形成に繋がっていくと考えております。

このような経緯から、日本医師事務作業補助研究会を設立し、第1回例会を開催する運びとなりました。第1回例会では、医師事務作業補助者が活躍する場を積極的に構築されている大阪府の府中病院で開催し、会の最後には同院院長の田中肇先生にも特別発言いただきます。

医師事務作業補助者ご本人はもちろん、医師事務作業補助者をサポートして下さっている医師や事務管理者の方々なども歓迎いたします。皆さまのご参加をお待ちしております。

日本医師事務作業補助研究会
会長 矢口 智子
(金沢脳神経外科病院)

1. 日時：平成23年11月19日(土) 12:30~17:00(開場12:00)
2. 場所：府中病院 セミナーホール (大阪府和泉市肥子町1-10-17)
JR阪和線和泉府中駅より徒歩約5分



3. 参加費： 医師事務作業補助者 3,000円(現職の病院勤務者に限ります)
それ以外の病院勤務者 8,000円(病院に電話連絡できる方に限ります)
上記以外の方 13,000円

※特定機能病院において同様の業務を行っている方も、医師事務作業補助者の料金でご参加頂けます。

4. プログラム

時間	演題	演者
12:30 ～12:35	開 会 (開場は12:00)	
12:35 ～13:00	日本医師事務作業補助研究会の概要について	矢口 智子 (日本医師事務作業補助 研究会会長)
13:00 ～14:30	ワークショップ1 医師事務作業補助者への期待 座長:土屋 知穂(亀田総合病院)	
	医師事務作業補助者の現状と将来展望 ～研究者の立場から～	瀬戸 僚馬 (東京医療保健大学)
	医師事務作業補助者の必要性 ～院長の立場から～	佐藤 秀次 (金沢脳神経外科病院)
	医師事務作業補助者の必要性 ～事務長の立場から～	久保田 巧 (東大宮総合病院)
14:30 ～14:45	休 憩	
14:45 ～16:45	ワークショップ2 医師事務作業補助者の業務拡大 座長:南木 由美(手稲溪仁会病院)	
	文書作成における工夫と、National Clinical Database (NCD) 症例登録の取り組み	藤原 典子 (東大宮総合病院)
	医師事務作業補助者の導入手法	武田 まゆみ (潤和会記念病院)
	病床管理	堀田 恵 (府中病院)
	ディスカッション(30分) 藤原 典子 ・ 武田 まゆみ ・ 堀田 恵	
16:45 ～16:55	特別発言	田中 肇 (府中病院 病院長)
16:55 ～17:00	閉 会	
17:15 ～18:45	懇 親 会 (府中病院 西館7階 レストラン『クレストハウス』) ※懇親会参加費 3,000円	

5. お申し込み・お問い合わせ

お申し込みは、8月1日より日本医師事務作業補助研究会のウェブサイト <http://ishijimu.umin.jp/>で承ります。お問い合わせも、研究会ウェブサイトからお願いいたします。